

末梢血幹細胞採取を実施した患者さんまたはご家族の方へ 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 連日投与型または持続型 G-CSF 製剤を用いた末梢血幹細胞採取の後方視的比較検討

〔研究機関名・長の氏名〕 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

〔研究責任者所属・氏名〕 北海道大学病院 検査・輸血部 後藤 秀樹

〔研究の目的〕 投与された G-CSF 製剤（連日投与型または持続型）の違いが末梢血幹細胞採取に及ぼす影響について検討するため。

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

2016 年 1 月 1 日～2026 年 8 月 10 日の間に当院で末梢血幹細胞採取を行った方
（末梢血幹細胞採取日時点の年齢が 18 歳以上の方）

○利用する情報

＊2026 年 8 月 10 日までのカルテ情報を収集します。

情報：年齢、性別、身体情報、血液検査結果、末梢血幹細胞採取記録、末梢血幹細胞動員に用いた G-CSF 製剤の種類、有害事象

〔研究実施期間〕

実施許可日（情報の利用開始：2026年10月頃）～2029年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

〔北海道大学病院の連絡先・相談窓口〕

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 検査・輸血部 担当医師 後藤 秀樹

2026 年 8 月 31 日（第 1.1 版）

電話 011-706-5725 FAX 011-706-7622